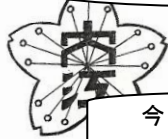


クマロクを見た私の友達(教員ではない)たちが、「大江小に子どもを通わせなくなった」とか「先生たちがとてもいい顔して子どもたちにきちんと正面からお話しているのが見えた。これは先生たちの日頃の子どもたちへの姿勢そのものでしょう。」などと褒めてくれました。職員を褒められると校長としてとても嬉しいです



大江の風

3月12日
99

今日は安心メールで「全児童一斉健康チェック」でした。ご協力ありがとうございました。



5年生は『Zoom』に自力でチャレンジ!

3月10日の報道「帯山西小でタブレット端末を使った遠隔授業」をご覧になった方々も多いと思います。前任校ですので、5年生担任の3人の先生を連れて、帯山西小に潜入してきました。(報道関係がたくさん来ていて、なんとKKTのニュースには私らが映り込んでいたそうで・・・お恥ずかしい)

帯山西小は、登校日の9日、5年生80人全員に端末を1台ずつ持って帰らせて、(本校は4日に保護者に持ち帰っていただきました。)授業には在宅勤務への活用でも注目されるテレビ会議システム「Zoom(ズーム)」が使われました。5年1組の教室では、パソコンの前に担任とALTがスタンバイ。児童38人の顔と声をパソコンで確認しながら、英語活動「あなたのヒーローは誰?」をテーマに授業が進んでいきました。15分と短い時間でしたが、とても楽しい雰囲気での授業でした。熊本市教育委員会の指導で、帯山西小、北部中、城東小、楠小の4校で遠隔授業が行われる予定です。つまりその4校は、準備万端でタブレットを持ち帰っているのですよ。

そこで、大江小学校は、なんと自力でZoomにチャレンジ!まず、子どもたち自身が、自宅でZoomをインストールしなければなりません。担任の先生からのメッセージに気が付いた子どもたちは、自力でインストールしました。すばらしい!これこそ自分でどうにかする力だ。昨日は各クラス10人くらいの子もたちとつながったようで、久しぶりに友達や先生も顔を見られて、しゃべって、短い時間でしたが、楽しい時間を過ごしました。**5年生諸君!ロイロノートをあけて、**

ぜひ担任の先生のメッセージに気づいてちょうだい。そして、Zoomをインストールし、

参加しよう。やってみよう。遊び感覚でやってみよう。きっと楽しいよ。

新学期の準備も・・・

子どもが学校に来なくなってもうすぐ2週間になります。2週間で終息するのかと期待してはいたのですが、今朝、世界保健機関(WHO)は、新型コロナウイルスの流行はパンデミック(世界的な大流行)になったとの見解を表明しました。でも私たちは、学校再開をめざしてできることを精一杯やっています。



4月、1年生が入学したらすぐ避難訓練をします。本校には、いつもは使用しない非常用外階段が3つあります。工藤先生が、外階段のコケを高圧洗浄機できれいにとってくれました。避難訓練ですべてけがをしたら、本末転倒です。



担任の先生方が、天気の良い日に学級の給食エプロを洗濯していました。いつもは、当番の子どもたちが持って帰ってお家で洗ってもらっていましたね。

クマロクおもしろ話

その① 1年生の鬼じゃんけん。1回目負けたので、録画したのを見て2回目のじゃんけんをして、「勝った～」と喜んでいました。かわいい～!
その② 出張で出演してない担任の先生を、録画を何回も再生して探していたそうです。ありがとう。気持ちがうれしいわ。

